

埼玉医科大学総合医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2022年03月14日

① 対象者	2014年1月～2020年12月に切除不能悪性腫瘍による遠位胆道閉塞に対して超音波内視鏡下胆管胃吻合術を行った患者さん			
② 研究課題名	悪性腫瘍による遠位胆道閉塞に対する超音波内視鏡下胆管胃吻合術と胆管胃吻合術/順行的ステント留置術同時施行に関する多施設共同後ろ向き観察研究			
③ 実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ～ 2025年12月			
③ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター、大阪医科薬科大学、岐阜大学医学部付属病院 国立がん研究センター中央病院、埼玉医科大学総合医療センター			
④ 研究代表者	氏名	石渡裕俊	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑤ 当院の研究責任者	氏名	松原三郎	所属	埼玉医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	悪性腫瘍による遠位胆道閉塞に対するドレナージ治療である超音波内視鏡下胆管胃吻合術は10年程前から普及しはじめました。同時に閉塞部に順行性ステントを留置する方法もおこなわれていますが、その有効性については良くわかりません。そこで、同時に閉塞部に順行性ステント留置を行った症例と行わなかった症例を比較し、その成績を明らかとすることを目的としています。本結果により、同様な患者さんに適切な内視鏡治療をお勧めすることができます。			
⑨ 方法	切除不能悪性腫瘍による遠位胆道閉塞に対して超音波内視鏡下胆管胃吻合術を施行した患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑪ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑫ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、研究機関に帰属します。			
⑬ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑭ お問い合わせ窓口	本研究に対するお問い合わせ・苦情は以下までご連絡ください。			
	〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 松原 三郎 電話：049-228-3564			